



Japan Wi-Fi

LG-POPCHAT-Xシリーズ

自治体の公衆Wi-Fiに必要な認証機能すべて搭載

3,100超の導入実績を誇るPOPCHATシリーズ最新版の自治体公衆Wi-Fi専用機種

押さえておくべき公衆Wi-Fi環境 4大リクエスト要件にすべて対応

災害時だけでなく平常時から、公衆Wi-Fiが利用希望者に広く知られ、利用されると共に、自治体にとっても有意義な活用が推進されること。

利活用の促進

公衆Wi-Fi不正利用(犯罪利用)防止の為、本人確認性のある認証と利用契約を行う。

不正利用防止

◆◆推奨認証方式◆◆
メアド認証(利用確認)
SMS(SMS連携)認証
SNSアカウント認証

万が一の災害発生時には、出来るだけ速やかに設定を切替え、認証の手続き不要でWi-Fi利用を可能とし、緊急時の通信手段として広く開放すること。

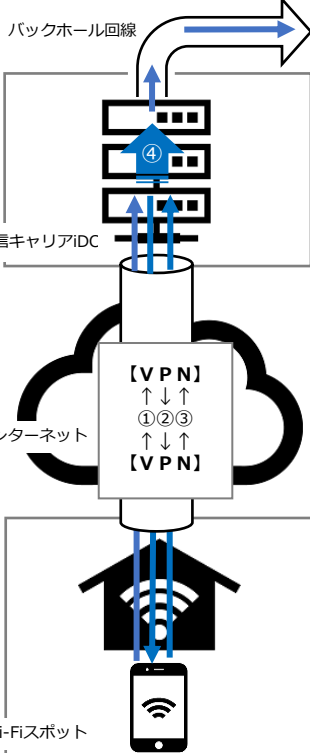
災害対応

トレーサビリティ

万が一の犯罪利用、犯罪者によるWi-Fi利用の事後確認が必要な時のため、一定程度以上の認証や利用登録についてログが保全されていること。

「通信パフォーマンス」にも「安定稼働」にも優れたWi-Fi環境が実現！

■ 一般的な通信キャリアのWi-Fiは、クラウド【集中】型



すべてがクラウドに集中

- ・VPNサーバ
- ・認証サーバ
- ・Webサーバ
- ・インターネットへ出口となるバックホール回線…等

他エリア接続数増大の影響やリスクも共用される可能性が。

Wi-Fiエリア個別提供ナシ

- ・Wi-Fiオーナー用管理画面
- ・認証ログデータ
- ・ログ解析ツール

不可避

- 課金単位となる
- ・回線数の増加
- ・AP数の増加に伴うコスト増

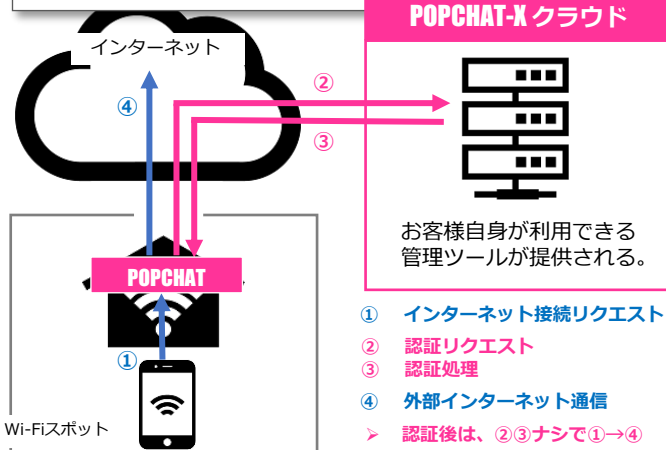
■ LG-POPCHAT-Xは、クラウド×オンプレ【連携】型なので・・・

専用GWサーバ + クラウド認証システム

◆ゲートウェイ制御サーバをお客様専用機でご提供
Wi-Fiの障害に繋がる通信を帯域制御、セッション制御で自動防止。

◆クラウド利用通信は、必要最低限
クラウド経由は認証時のみ、認証後は直接インターネット接続。

◆お客様のプロバイダーや回線の能力を十分に発揮
アクセス集中時にも調子を落とさないWi-Fi環境が持続します。



POPCHAT-Xクラウド

お客様自身が利用できる管理ツールが提供される。

- ① インターネット接続リクエスト
 - ② 認証リクエスト
 - ③ 認証処理
 - ④ 外部インターネット通信
- 認証後は、②③ナシで①→④

Wi-Fi利用者にアンケート配信が可能で、回答を行政や地元へ還元

年齢層は？ 性別は？どこから来たの？
家族？恋人？一人？来訪目的は？
…など、設問は自由設定で活用可能。



Wi-Fi利用者に広報/観光など
様々なSNSを1ページに
まとめたコンテンツを配信



PCでもスマホでも
タブレットでも、
現地まで行けなかったとしても
Webダッシュボードにログインし、
あとは、簡単2クリックで完結！
迅速にリアルタイム切替が可能です。
【通常モード】⇔【災害モード】

総務省指定認証 > 開放 → 簡易に接続可能
地元の観光情報 > 防災情報や安否情報配信

稼働状態を、災害モードから通常モードに戻すのも
簡単クリックでスグ！

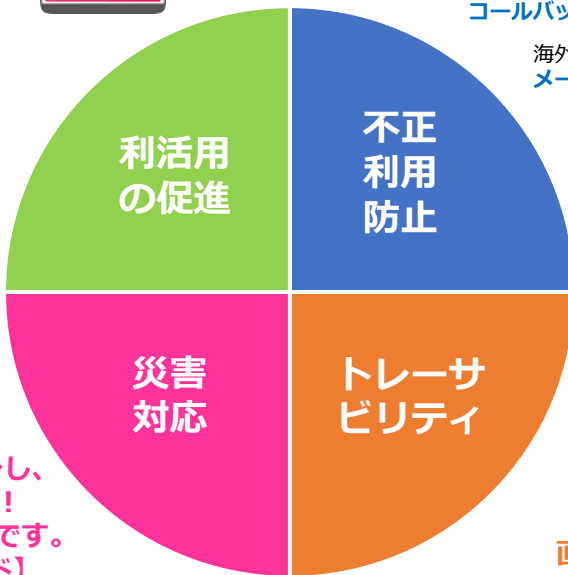
総務省指定Wi-Fi認証方式の3種類
すべてに対応しています。

SNS等大手Web登録アカウントで本人確認を行う
OPEN-ID認証 (SNS連携)。

携帯電話番号による本人確認を行う
コールバック認証 (SMS連携)。

海外キャリア利用者もメール受信可能な
メールアドレス認証 (利用確認を伴う)。

認証画面は、最大12言語に多言語対応し、
Wi-Fi利用の間口を柔軟に広げられます。



Wi-Fi利用時の利用登録
及び認証と接続の履歴に
関するデータをクラウドで
24ヶ月間保存しています。
警察からの開示請求には、
認証ベンダーのPOPCHAT社が
直接対応させていただきます。

もし警察からの開示請求が、
現地の自治体側に打診された場合、お客様や保守会社は、
「認証ベンダーに委託しており、認証データは委託先にて管理している」
と説明し、POPCHAT社サポート窓口へ振って下さい。

LG-POPCHAT-X

拠点ゲートウェイLG-POPCHAT-X
光回線が敷設されたエリア内
各拠点ごと個別に固定設置。
拠点ごとに異なる認証ポリシー・
制御ポリシーで管理が可能。

主な仕様

最大セッション数	130,000
同時接続上限数	500
認証・制御マルチモード	2モード
認証登録上限数	2,000/台 x 台数
認証基盤タイプ	クラウド型

LG-Secure-X

センターサーバー型POPCHAT-X
本庁舎バックボーン回線を出口と
して全拠点ネットワークがセンタ
ー集約されている場合の認証ゲ
ートウェイ。タグVLAN識別でWi-Fi
接続場所を特定可能。

主な仕様

最大セッション数	250,000
同時接続上限数	1,000
認証・制御マルチモード	4モード
認証登録上限数	10,000
認証基盤タイプ	クラウド型

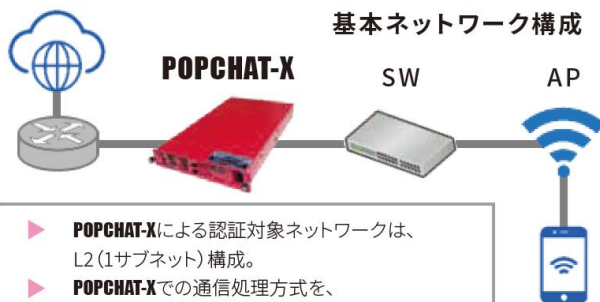
LG-Hyper-X

センターサーバー型POPCHAT-X
本庁舎バックボーン回線を出口と
して全拠点ネットワークがセンタ
ー集約されている場合の認証ゲ
ートウェイ。タグVLAN識別でWi-Fi
接続場所を特定可能。

主な仕様

最大セッション数	500,000
同時接続上限数	3,000
認証・制御マルチモード	6モード
認証登録上限数	20,000
認証基盤タイプ	クラウド型

基本ネットワーク構成



- ▶ POPCHAT-Xによる認証対象ネットワークは、L2 (1サブネット) 構成。
- ▶ POPCHAT-Xでの通信処理方式を、NATモード・Bridgeモードどちらか選択可能。
- ▶ NATモードでは、POPCHAT-Xが、Bridgeモードでは上位ルーターが、DHCPサーバーとなる。